

野外—11

秋をたんけんしよう I おちばであそぼう

※きびしい暑さも9月に入ると心なしか涼しくなります。

空を見上げると雲のようすが変わってきているのに気がつきます。集まった子ども達と観天望気をするにも良い季節です。

野原は美しく色づき錦秋の時を迎え、草紅葉も見事な秋の野原へと変わります。自然のうつろいを体感させる絶好のチャンスです。

あそびかた

1. 同じはっぱを見つけよう

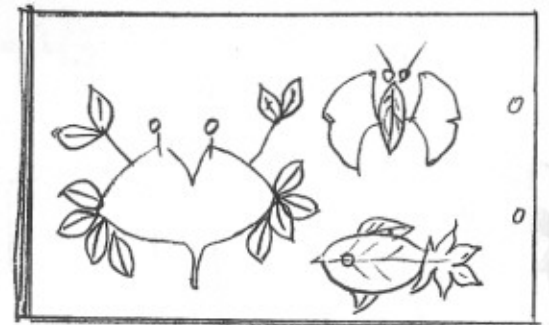
子ども達が集まってくる前に会場（公園や雑木林等）の中で形や色の違う葉、虫くいの葉などを集めておく。年令に合わせて数を多くしたり、少なくしたりするが、10種類以上あるほうが楽しい。

子ども達に集めた葉を見せて、同じ葉を集めさせる。虫くいの葉を入れておくと気づく子が何人いるかな？



2. 落ち葉で絵を描いたり、カードを作ろう

かえで、けやき、くぬぎ、こなら、いちよう、ふう、さくらの葉、どこにでも見られる落ち葉を集めて絵を描いたり、カードを作ろう。木の枝や木の実などが落ちていたら、一緒に拾って使おう。子ども達の創造力はそれは見事です。できあがったら、一人ひとり発表会。ここでプレゼンテーション能力も養えます。



画用紙、セロハンテープ、（両面テープ）
ボンドなどを用意する。

